

11月16日（土）

信州教育の日山ノ内大会 生徒発表 IN 山ノ内町文化センター

総合学科ビジネス系列の生徒が地域連携を生かした学びの実践例として、総合学科ビジネス系列の「商品開発と流通」、「観光ビジネス」を学ぶ生徒達が地域の素材を生かした商品の開発と観光資源の開発の取り組みについて発表しました。

前半は北信州の農産物を生かした商品開発の発表と中野市の伝統野菜「ぼたんこしょう」の継承を目的とした中野市、ぼたんこしょう保存会、セブン-イレブン ジャパンとのコラボレーション授業の発表を行いました。

後半では、参加者の皆さんと高校生が「山ノ内の魅力を届ける商品開発」というテーマで高校生がファシリテーターとなってグループワークを進め参加者の皆さんの意見を発表する高校生と大人が協働するグループワークを実施しました。総合学科で3年間学ぶ中で身に付いた「傾聴する能力」「他者の考えを合わせ、より良い考えに変革する能力」「わかりやすく発表する能力」が発揮され、会場では沢山の拍手とお褒めお言葉を頂きました。ご参加いただきました皆様、ご協力頂きありがとうございました。

